2024年３月期　第２四半期

決算説明会

未来は光でおもしろくなる

USHIO

ウシオ電機株式会社

2023年11月６日

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

*本資料の記載は、切捨てによる億円単位で表記しております。

本日お伝えしたいこと

USHIO

1．2023年度　１H実績は **減収減益**も、**計画通り推移**

2．2023年度 通期業績予想は **変更なし**

3．中期経営計画のフォローアップ

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

I.　2023年度 １H業績概要

II.　2023年度 通期業績予想

III. 中期経営計画のフォローアップ

IV. 参考資料

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：業績サマリー

USHIO

売上高
850億円

前年同期比 ： 29億円減 （▲3.4%）

- 半導体及びFPD市況の悪化により、Industrial Process事業は減収
- 映画館向けデジタルシネマプロジェクター(DCP)の販売増加、及び部材不足解消と円安効果で、Visual Imaging事業は増収

EBITDA*
89億円

前年同期比 ： 49億円減 （▲35.6%）

- 減収による減益
- 将来に向けた戦略投資(R&D・人財投資等)拡大

親会社株主に帰属する
四半期純利益
42億円

前年同期比 ： 52億円減 （▲55.2%）

-【営業外収支】為替差益　　１億円（2022年度１H：25億円）

＊ EBITDA=営業利益+減価償却費及びのれん償却費

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：財務ハイライト

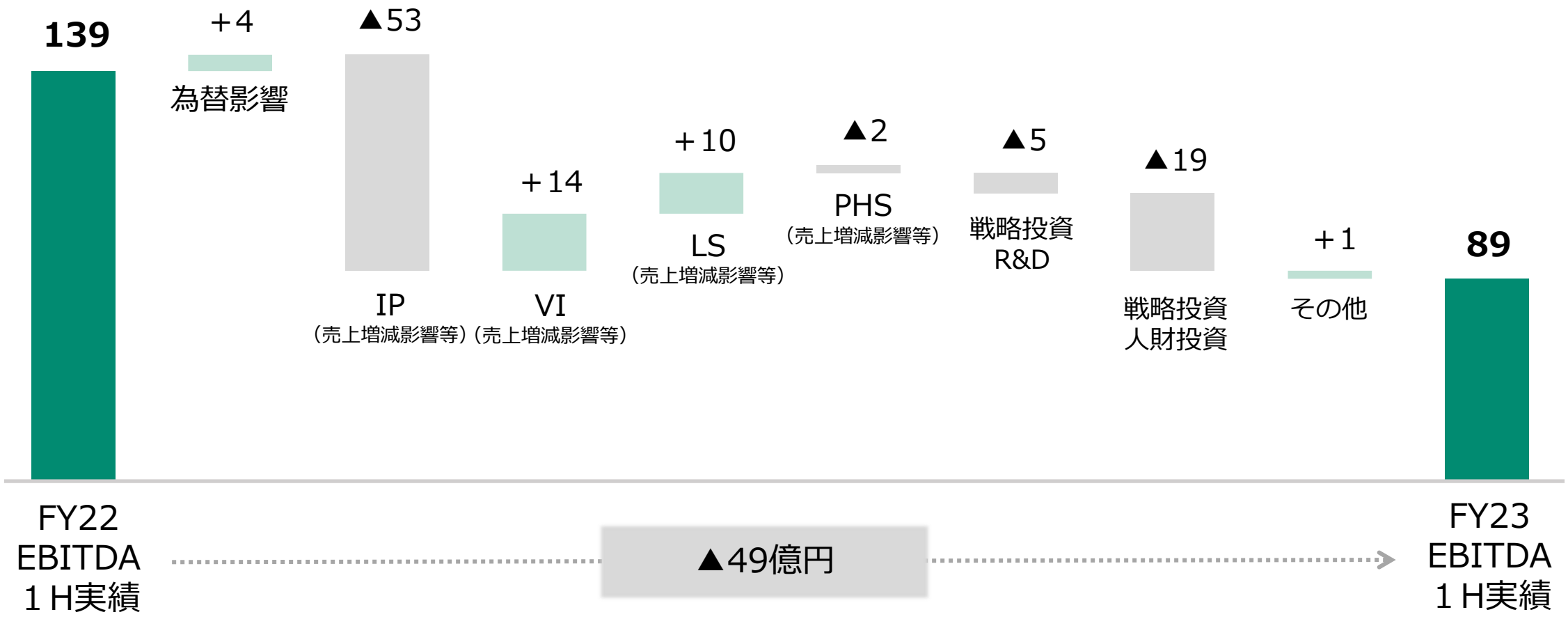
USHIO

単位：億円		2022年度 １H実績	**2023年度 １H実績**	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高		879	**850**	▲29	▲3.4%
営業利益＊1		101	**49**	▲51	▲50.9%
営業利益率＊1		11.5%	**5.8%**	▲5.6P	-
EBITDA＊2		139	**89**	▲49	▲35.6%
EBITDAマージン		15.8%	**10.6%**	▲5.3P	-
経常利益		136	**62**	▲73	▲53.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益		95	**42**	▲52	▲55.2%
EPS（円）		79.91	**36.92**	▲42.99	▲53.8%
為替レート（円）	USD	132	**140**	＋8	-
	EUR	138	**153**	＋15	-

*1 2023年度_1Hで軽微な新規のれん償却を計上　調整後営業利益：50億円
*2 EBITDA=営業利益+減価償却費及びのれん償却費

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：EBITDA増減分析（前年同期比）



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：セグメント別業績

USHIO

単位：億円		2022年度 １H実績	**2023年度 １H実績**	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
Industrial Process	売上高	473	**377**	▲96	▲20.3%
	営業利益 （営業利益率）	109 (23.0%)	**39 (10.4%)**	▲69 (▲12.6P)	▲63.8%
Visual Imaging	売上高	322	**388**	+66	+20.7%
	営業利益 （営業利益率）	20 (6.4%)	**30 (7.7%)**	+9 (+1.3P)	+45.3%
Life Science	売上高	27	**26**	▲1	▲3.9%
	営業利益 （営業利益率）	▲28 (▲101.0%)	**▲11 (▲44.5%)**	+16 (+56.5P)	-
Photonics Solution	売上高	46	**50**	+3	+8.5%
	営業利益 （営業利益率）	0 (1.6%)	**▲7 (▲13.9%)**	▲7 (▲15.5P)	-
その他	売上高	9	**6**	▲2	▲31.8%
	営業利益 （営業利益率）	▲1 (▲16.0%)	**▲1 (▲19.5%)**	+0 (▲3.6P)	-
連結合計	売上高	879	**850**	▲29	▲3.4%
	営業利益 （営業利益率）	101 (11.5%)	**49 (5.8%)**	▲51 (▲5.6P)	▲50.9%

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：Industrial Process事業

USHIO

単位：億円	2022年度 1H実績	2023年度 1H実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	
売上高	473	**377**	▲96	▲20.3%	
営業利益	109	**39**	▲69	▲63.8%	
営業利益率	23.0%	**10.4%**	▲12.6P	–	
サブセグメント別売上高					
露光用ランプ	76	69	▲7	▲9.5%	③
OA用ランプ	32	27	▲4	▲14.5%	
光学機器用ランプ	64	54	▲9	▲15.3%	
光源事業合計	173	151	▲21	▲12.6%	
露光装置	195	132	▲62	▲32.1%	①
光学装置その他	104	93	▲11	▲10.8%	②
光学装置事業合計	300	226	▲74	▲24.7%	
Industrial Process事業合計	473	377	▲96	▲20.3%	

■売上高 ： 前年同期比 96億円減収

- 最終需要の減速や検収タイミングの下期偏重による影響 ①
- 液晶パネル向け装置及びEUVマスク検査用光源の販売が減少 ②
- 巣ごもり需要一巡及び半導体市況の悪化に伴う販売減少 ③

■営業利益 ： 前年同期比 69億円減益

- 将来に向けた戦略投資(R&D等)拡大（主に光学装置）
- 高付加価値製品の販売減少により利益率が低下

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：Visual Imaging事業

USHIO

単位：億円	2022年度 1H実績	2023年度 1H実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	
売上高	322	**388**	+66	+20.7%	
営業利益	20	**30**	+9	+45.3%	
営業利益率	6.4%	**7.7%**	+1.3P	–	
サブセグメント別売上高					
プロジェクター用ランプ	74	65	▲8	▲11.7%	③
照明用ランプ	14	15	+1	+8.0%	
光源事業合計	88	81	▲7	▲8.5%	
シネマ	87	146	+59	+67.8%	①
一般映像	145	160	+14	+10.1%	②
映像装置事業合計	233	307	+74	+31.7%	
Visual Imaging事業合計	322	388	+66	+20.7%	

■売上高 ： 前年同期比 66億円増収

- 置き換え需要を取り込みDCPの販売が増加 ①
- 投資意欲が堅調及び2Qに大型案件の検収あり販売が増加 ②
- 一般映像向けプロジェクターの固体光源化加速で販売が減少 ③
- 円安効果で増収

■営業利益 ： 前年同期比 ９億円増益

- 部材価格高騰の影響緩和で原価率が改善
- 大型案件の増収による増益
- 将来のソリューション体制構築に向けた戦略投資の拡大

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度１H：Life Science事業 /Photonics Solution事業

USHIO

Life Science事業

単位：億円	2022年度 1 H実績	**2023年度 1 H実績**	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	27	**26**	▲1	▲3.9%
営業利益	▲28	**▲11**	+16	–
営業利益率	▲101.0%	**▲44.5%**	+56.5P	–

■売上高 ： 前年同期比 １億円減収

- 環境衛生向け光源の販売が減少

■営業利益 ： 前年同期比 16億円増益

- 前期の棚卸資産評価損の減少及び環境衛生向けで投資抑制

Photonics Solution事業

単位：億円	2022年度 1 H実績	**2023年度 1 H実績**	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	46	**50**	+3	+8.5%
営業利益	0	**▲7**	▲7	–
営業利益率	1.6%	**▲13.9%**	▲15.5P	–

■売上高 ： 前年同期比 ３億円増収

- 研究開発用途で顕微鏡向けレーザーモジュールの販売が増加

■営業利益 ： 前年同期比 ７億円減益

- 将来に向けたR&D投資の戦略的拡大

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

I.　2023年度 １H業績概要

II.　2023年度 通期業績予想

III. 中期経営計画のフォローアップ

IV. 参考資料

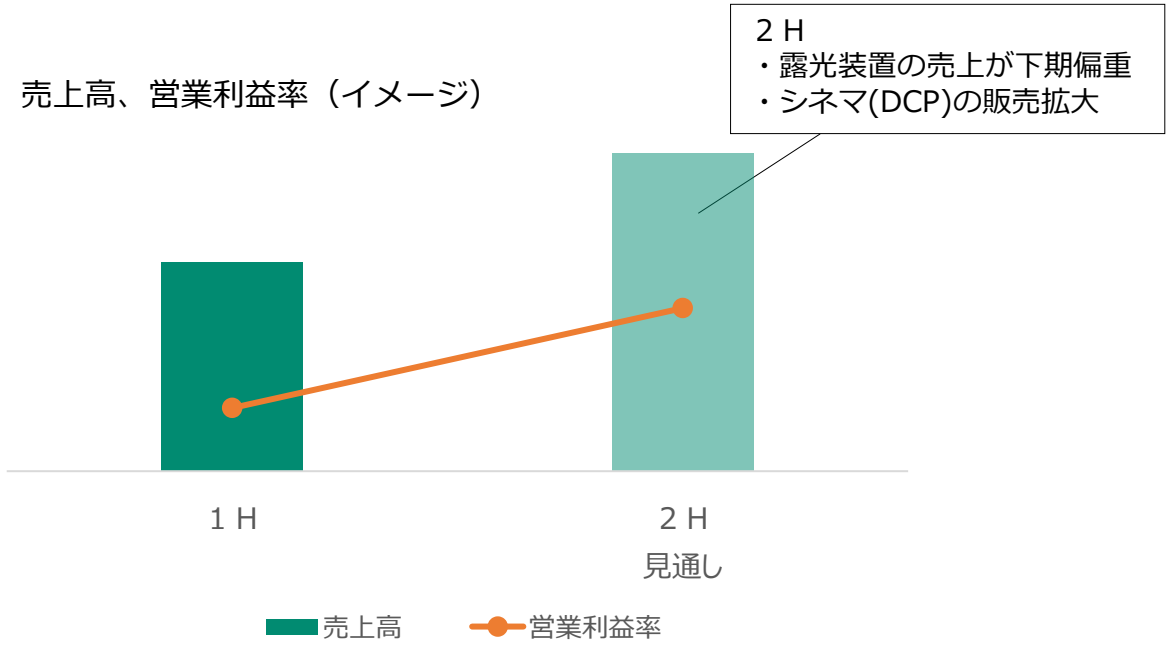
Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：サマリー

USHIO

■ポイント

- **事業環境変化によるセグメント間の見直しが発生も、全社の通期業績予想は維持**
- 全事業で将来に向けた戦略投資拡大
- 露光装置の案件を中心に下期に集中



■係数　変更なし

・**売上高**	**：**	**1,880億円**
・**EBITDA***1	**：**	**210億円**
EBITDAマージン		11.2%
・**当期純利益**	**：**	**100億円**
・ROE *2	：	4.3%
・配当予想	：	年間配当50円
・為替前提	：	USドル 135円

（参考）為替感応度：１円変動による影響額（通期）
対USD　売上高：約12.0億円、営業利益：約1.3億円

*1 EBITDA=営業利益＋減価償却費及びのれん償却費
*2 ROEの目標値は、新規ののれん償却を除いて算出

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：財務ハイライト

USHIO

単位：億円		2022年度 実績	**2023年度 予想**	前期比		通期予想に対する 1H進捗率
				増減額	増減率	
売上高		1,750	**1,880**	+129	+7.4%	45.2%
営業利益*1		158	**125**	▲33	▲21.2%	39.8%
営業利益率*1		9.1%	**6.6%**	▲2.4P	-	-
EBITDA*2		236	**210**	▲26	▲11.2%	42.7%
EBITDAマージン		13.5%	**11.2%**	▲2.3P	-	-
経常利益		201	**140**	▲61	▲30.5%	44.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益		136	**100**	▲36	▲27.0%	42.6%
EPS（円）		115.69	**90.58**	▲25.11	▲21.7%	40.8%
ROE*1		5.7%	**4.3%**	▲1.4P	-	-
年間配当（円）		50	**50**	-	-	-
為替レート (円)	USD	135	**135**	▲0	-	-
	EUR	141	**145**	+4	-	-

*1 2023年度の営業利益、営業利益率及びROEの目標値は、新規ののれん償却を除いて算出
*2 EBITDA=営業利益+減価償却費及びのれん償却費

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：セグメント別業績予想 修正内容

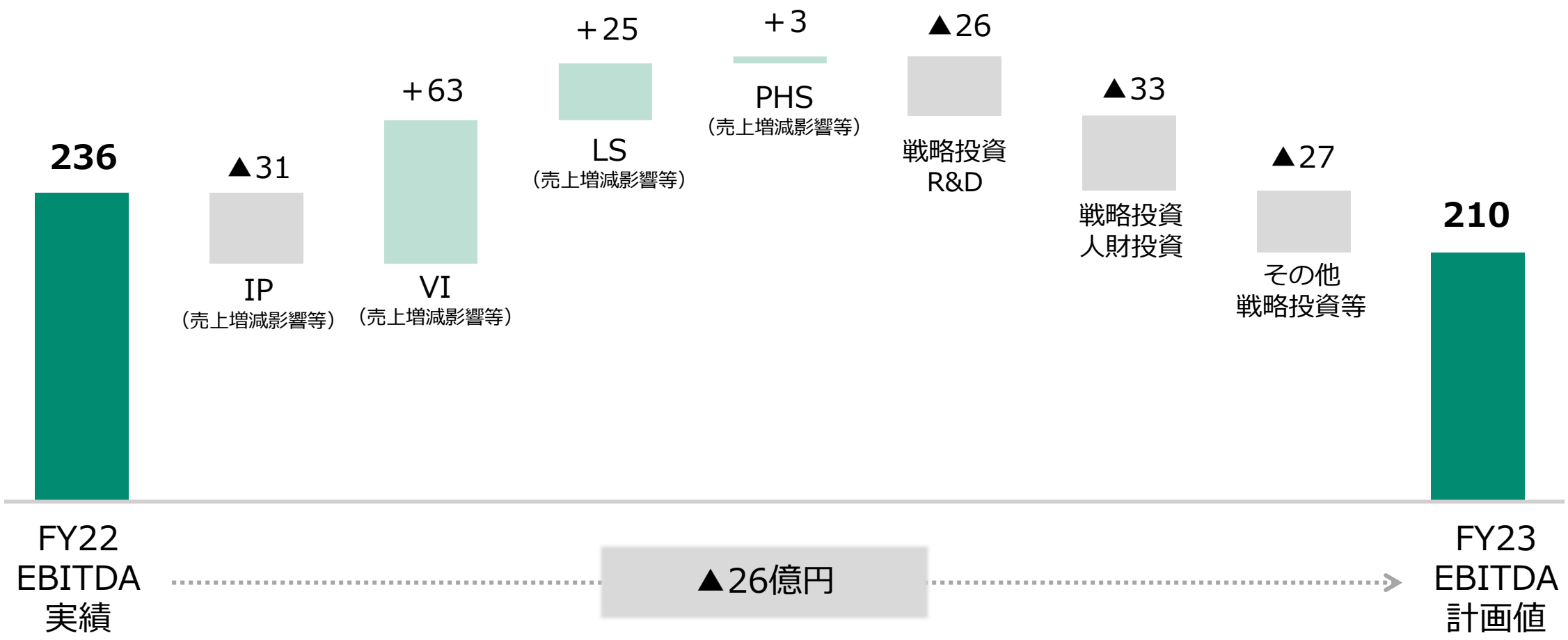
USHIO

	単位：億円	今回*	前回* 2023.5.11	差異	主な修正内容
Industrial Process	売上高	810	860	▲50	▲ 露光装置で来期への期ズレを反映 ▲ EUV稼働低迷によるメンテナンス収入減 ＋ 経費の見直し、「その他」から一部見直し
	営業利益 （営業利益率）	90 （11.1%）	110 （12.8%）	▲20 （▲1.7P）	
Visual Imaging	売上高	900	835	＋65	＋ DCP販売増加 ＋ 大型案件の検収、製品ミックス良化 ＋ 経費の見直し
	営業利益 （営業利益率）	65 （7.2%）	40 （4.8%）	＋25 （＋2.4P）	
Life Science	売上高	45	45	-	
	営業利益 （営業利益率）	▲20 （▲44.4%）	▲20 （▲44.4%）	-	
Photonics Solution	売上高	105	105	-	
	営業利益 （営業利益率）	▲10 （▲9.5%）	▲10 （▲9.5%）	-	
その他	売上高	20	35	▲15	▲「IP事業」へ一部見直し （売上高：▲15億円、営業利益：▲5億円）
	営業利益 （営業利益率）	0 （0.0%）	5 （14.3%）	▲5 （▲14.3P）	
連結合計	売上高	1,880	1,880	-	
	営業利益 （営業利益率）	125 （6.6%）	125 （6.6%）	-	

＊ 2023年度の営業利益及び営業利益率は、新規ののれん償却を除いて算出

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：EBITDA増減分析（前期比）



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：セグメント別業績

USHIO

単位：億円		2022年度 実績（参考値*1） 参考値の見直しをしています	**2023年度 予想（修正後*2）**	前期比 増減額	前期比 増減率
Industrial Process	売上高	900	**810**	▲90	▲10.0%
	営業利益（営業利益率）	184 (20.5%)	**90 (11.1%)**	▲94 (▲9.4P)	▲51.2%
Visual Imaging	売上高	683	**900**	+216	+31.7%
	営業利益（営業利益率）	32 (4.8%)	**65 (7.2%)**	+32 (+2.4P)	+97.6%
Life Science	売上高	56	**45**	▲11	▲19.9%
	営業利益（営業利益率）	▲51 (▲91.4%)	**▲20 (▲44.4%)**	+31 (+47.0P)	-
Photonics Solution	売上高	92	**105**	+12	+13.4%
	営業利益（営業利益率）	▲2 (▲3.2%)	**▲10 (▲9.5%)**	▲7 (▲6.4P)	-
その他	売上高	17	**20**	+2	+14.1%
	営業利益（営業利益率）	▲4 (▲26.9%)	**0 (0.0%)**	+4 (+26.9P)	-
連結合計	売上高	1,750	**1,880**	+129	+7.4%
	営業利益（営業利益率）	158 (9.1%)	**125 (6.6%)**	▲33 (▲2.4P)	▲21.2%

*1 2022年度の各セグメント数値は、比較を目的に当社が作成した参考値
*2 2023年度の営業利益及び営業利益率は、新規ののれん償却を除いて算出

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：Industrial Process事業

USHIO

単位：億円	2022年度実績（参考値*）	2023年度予想（修正後）	前期比 増減額	前期比 増減率	通期予想に対する１H進捗率
売上高	900	**810**	▲90	▲10.0%	46.6%
営業利益	184	**90**	▲94	▲51.2%	43.9%
営業利益率	20.5%	**11.1%**	▲9.4P	–	–

＊ 各セグメントの2022年度の値は比較を目的に当社が作成した参考値

１H進捗率に対する２Hコメント

- 半導体市況の低迷で、下期検収予定の露光装置で期ズレが生じるも、下期偏重の傾向は継続
- ２Hに戦略投資(R&D)拡大の見込み

■事業環境

全般的に不透明な景況感が継続

- 半導体市場は、最終製品の需要減速で稼働調整継続、回復は来期以降
- 最先端ICパッケージ基板市場は、足元で投資計画後ろ倒し傾向あるも、中長期での需要拡大を見込む
- FPD市場は、巣ごもり需要一巡で稼働が低下し、当面横ばいを見込む

■売上高 ： 前期比 90億円減収

- 露光用ランプは、前期の市況好調の反動により減収を見込む
- 露光装置は、投資先送りによる検収の期ズレが生じ、減収を見込む
- EUVマスク検査用光源は、半導体市況悪化の影響で稼働が低迷しメンテナンス収入が減少、また、光源本体の販売減少による減収を見込む

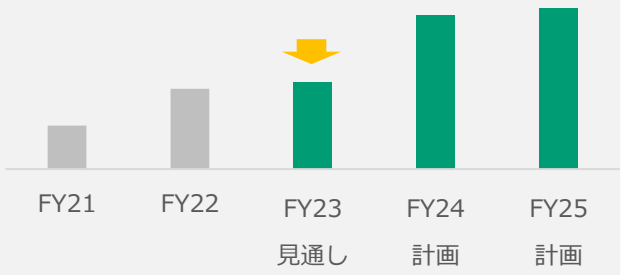
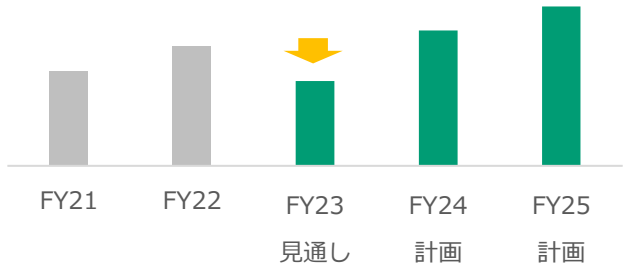
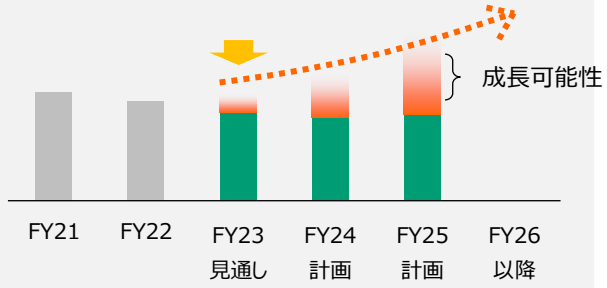
■営業利益 ： 前期比 94億円減益

- 将来の製品競争力強化に向けた戦略投資(R&D)拡大を見込む
- 高付加価値製品の販売減少による利益率の悪化を見込む

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 Industrial Process事業の主要製品

USHIO

項目	最新の状況	売上高推移
最先端IC パッケージ基板向け 投影露光装置	• ICパッケージ基板市場は、中長期での成長拡大は変わらずも、投資スケジュール後ろ倒しの傾向あり =＞FY23：一部検収期ズレ発生　FY24以降：精査中も成長拡大の見込み • 生産能力増強は、段階的に進めていくものの、市況の変化により当初計画よりスケジュールは後ろ倒し • 次世代露光機へ開発投資継続（高生産性×微細化）	
ダイレクト イメージング 露光装置	• ICパッケージ・プリント基板市場は、中長期での成長拡大は変わらずも、最終製品の需要減速により投資スケジュール後ろ倒しの傾向あり =＞FY23：一部検収期ズレ発生　FY24以降：精査中も成長拡大の見込み • 高解像力モデル(２μm L/S)販売開始、2023年度より業績貢献 ターゲット：最先端ICパッケージ（Fan-out）、有機パッケージ基板市場等	
EUVリソグラフィ マスク検査用 EUV光源	• EUVマスク検査市場は、中長期で成長し、高輝度APMI*の本格採用は2025年以降を見込むも、半導体市況悪化でスケジュールは後ろ倒し傾向 • 新規顧客獲得への取り組みは着実に進展も、スケジュールは後ろ倒し傾向 • 半導体市況の悪化で、足元の稼働が低下。今後の影響を精査中 • TCO低減や今後のHi-NA対応のための戦略投資拡大により、採用機会拡大を目指す	

*APMI：Actinic Patterned Mask Defect Inspection　（EUV光を使ったマスク欠陥検査装置）

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：Visual Imaging事業

USHIO

単位：億円	2022年度実績（参考値*）	2023年度予想（修正後）	前期比		通期予想に対する１H進捗率
			増減額	増減率	
売上高	683	**900**	＋216	+31.7%	43.2%
営業利益	32	**65**	＋32	+97.6%	46.2%
営業利益率	4.8%	**7.2%**	＋2.4P	–	–

＊ 各セグメントの2022年度の値は比較を目的に当社が作成した参考値

１H進捗率に対する２Hコメント

- 部材不足の解消が進み、下期の販売は拡大
- ２Qに一般映像市場向けで大型案件あり
- ３Qより戦略投資(人財投資等)が拡大

■事業環境

コロナから回復、部材不足緩和へ　一方、中国経済影響を注視

- シネマ市場は、DCPの置き換え需要が本格化、また中国で稼働回復
- 一般映像市場は、イベントやテーマパークなどの設備投資が堅調
- 中国経済の悪化による投資意欲減退の影響を注視

■売上高 ： 前期比 216億円増収

- SCM改革、部材不足緩和及び映画館のDCP置き換え需要の取り込みで販売増加を見込む
- 一般映像機器は、需要が堅調かつハイエンド機種の強化で販売増加を見込む
- プロジェクター用ランプは、固体光源化影響で販売減少を見込む

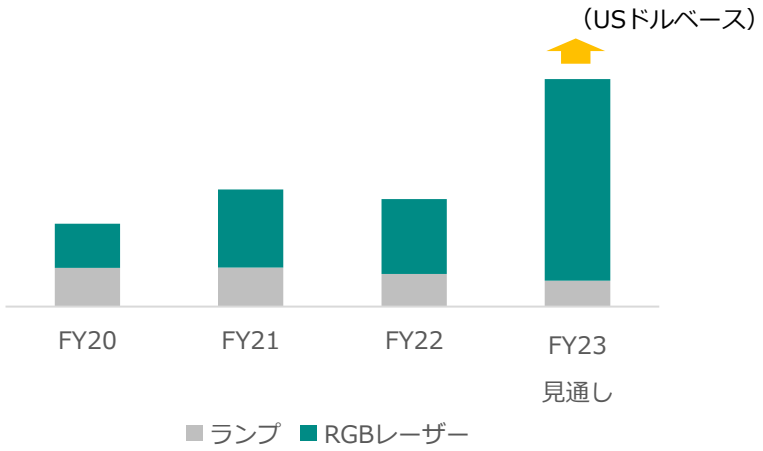
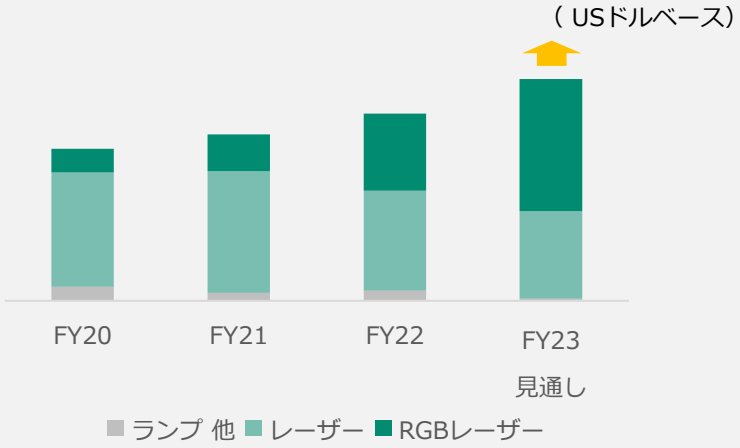
■営業利益 ： 前期比 32億円増益

- 増収効果に加え、SCM改革や部材不足緩和による収益率改善を見込む
- 将来のソリューション体制構築に向けた戦略投資拡大を見込む

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 Visual Imaging事業の主要マーケット

USHIO

項目	最新の状況	プロジェクター売上高推移
シネマ市場	• シネマ市場は中国が回復したことで、概ねコロナ前の稼働率へ回復 • 2023年以降のDCP置き換え需要拡大を見込む • 部材不足は解消傾向 • 2023年度のDCPの年間販売台数は前年比で約９割増を見込む	
一般映像市場	• イベントやテーマパークなどで複雑な大規模演出用途が拡大 • 最先端の映像演出を求め、投資は拡大傾向 • 新技術の取り入れなど付加価値重視の市場へ • 2023年度のプロジェクター年間販売台数は前年比で横ばいも、付加価値の高いRGB機種の割合が増加 • 中国経済悪化による投資意欲減退の影響を注視	

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

2023年度 通期業績予想：Life Science事業 /Photonics Solution事業

USHIO

Life Science事業

単位：億円	2022年度実績（参考値*）	2023年度予想（修正後）	前期比 増減額	前期比 増減率	通期予想に対する１H進捗率
売上高	56	**45**	▲11	▲19.9%	59.7%
営業利益	▲51	**▲20**	+31	–	59.8%
営業利益率	▲91.4%	**▲44.4%**	+47.0P	–	–

Photonics Solution事業

単位：億円	2022年度実績（参考値*）	2023年度予想（修正後）	前期比 増減額	前期比 増減率	通期予想に対する１H進捗率
売上高	92	**105**	+12	+13.4%	48.2%
営業利益	▲2	**▲10**	▲7	–	70.4%
営業利益率	▲3.2%	**▲9.5%**	▲6.4P	–	–

＊ 各セグメントの2022年度の値は比較を目的に当社が作成した参考値

１H進捗率に対する２Hコメント

- 戦略投資、業績ともに計画通りに進捗

■事業環境

医療業界で光を使った機器需要が緩やかに伸長

■売上高 ： 前期比 11億円減収

- 環境衛生向けで戦略変更による減収を見込む

■営業利益 ： 前期比 31億円増益

- 前期の棚卸資産評価損の減少及び環境衛生向け販売投資の集中・抑制による増益を見込む

１H進捗率に対する２Hコメント

- R&D投資の戦略的拡大、業績ともに計画通りに推移

■事業環境

光源の固体光源化及びエネルギー効率向上の動きにより堅調に推移

■売上高 ： 前期比 12億円増収

- メディカルヘルスや産業用センサー市場などでの販売増加を見込む

■営業利益 ： 前期比 ７億円減益

- フォトニクスアプリケーション向けR&D投資拡大を見込む

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

株主還元

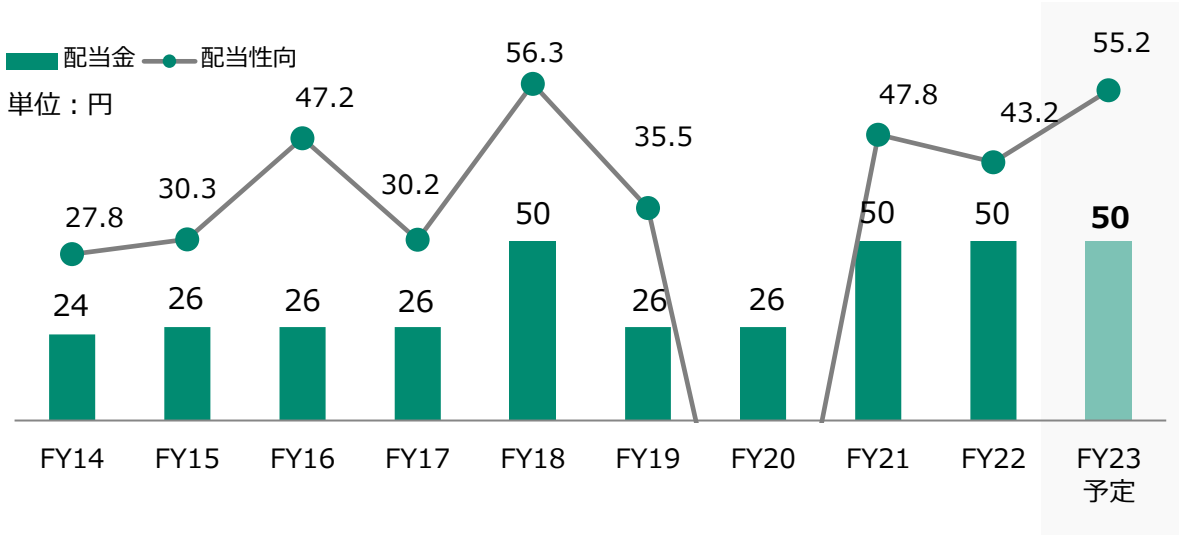
USHIO

１株当たり期末配当額

【配当方針】

安定的な配当

2023年度は **50円／年** を継続



自社株買い

【自己株式取得の方針】

機動的に実施

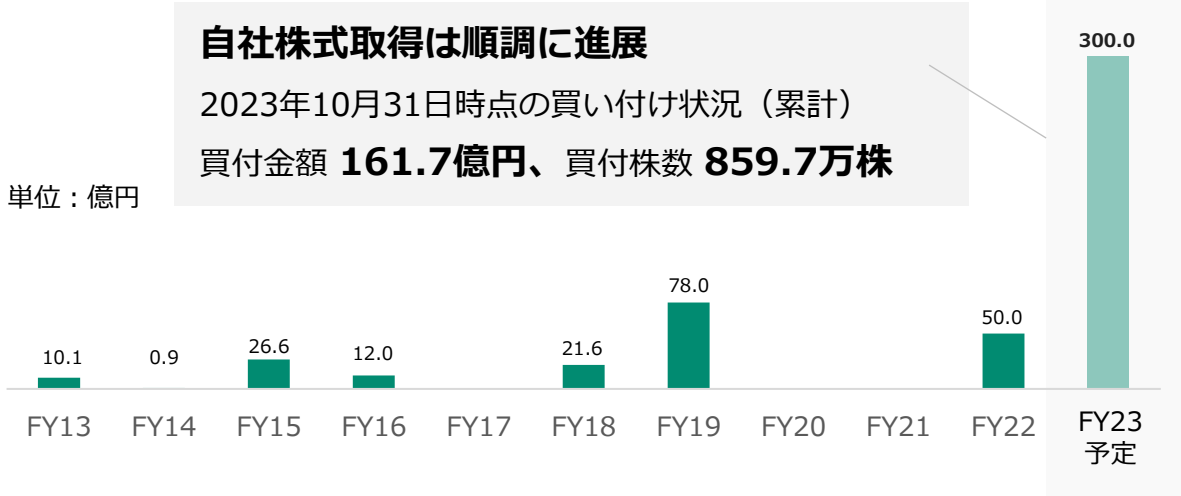
なお、保有する自己株式は、発行済株式総数の５％を上限とし、発行済株式総数の５％を上回る部分については毎年消却を実施

2023年5月11日リリース
取得期間：2023年5月29日～ 2024年5月10日
買付予定金額　：　**300億円（上限）**
買付予定株数　：　**2,000万株（上限）**

自社株式取得は順調に進展

2023年10月31日時点の買い付け状況（累計）

買付金額 **161.7億円、**買付株数 **859.7万株**



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

I.　2023年度 １H業績概要

II.　2023年度 通期業績予想

III. 中期経営計画のフォローアップ

IV. 参考資料

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

USHIO

今期の投資家との対話における関心事と対応状況について

対話の主なテーマ

- 当社を取り巻く市場環境
- 決算の実績及び見通し
- セグメント別及び地域別の状況等
- 中長期の経営戦略
- 資本政策

直近の主な関心事（投資家等からの要望事項等）

要望事項等	対応状況（予定含む）
PBR１倍超への取り組み	取締役会の議論を経て、2023年５月公表の中期経営計画でPBR１倍超を目指し、「事業戦略」と「資本政策」の両輪での取り組みを説明
中期経営計画の進捗	毎年度末決算において、１年間の振り返りと進捗を決算説明会を通じ説明
成長（事業）戦略に対するより具体性をもった説明	「戦略投資」の内訳や効果など、対話を通じて十分な理解が得られていない点について、取締役会として対応方針を複数回議論 また、具体性を持った説明の実施に向け戦略の再点検を実行中。その内容・方法・時期について並行して検討中

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

成長投資 400億円＋α の主な内訳

※成長戦略再点検により変更の場合あり

USHIO

M&Aや企業提携等のための出資など

将来の事業拡大に必要な事業提携等の推進

新規事業創出への投資

新規事業創出に向けた試作機開発などへの投資強化

IT・DX関連の強化への投資

連結経営推進の基礎となる基幹システム構築等への投資強化及びシステムの更新などへの投資

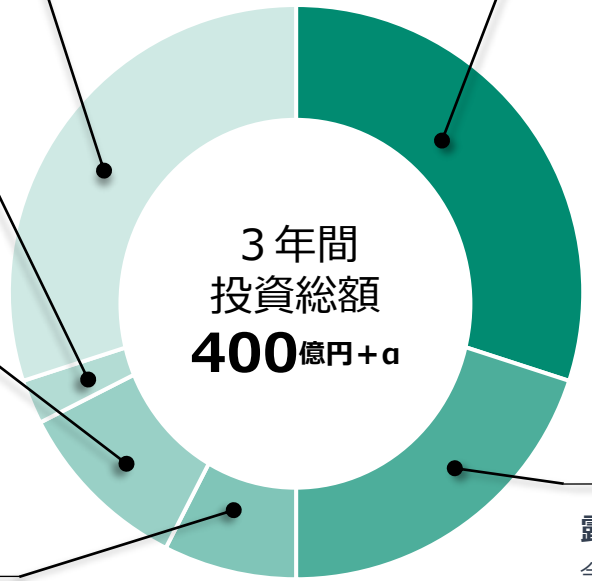
映像関連事業の再構築に向けた投資

シネマ／一般映像向けプロジェクター

今後のシネマ市場での置き換え需要及び拡大する一般映像向けプロジェクター需要を見据えた生産体制強化（設備更新、品質改善）
付加価値向上のための投資拡大（ソフトウェア投資など）

VI

Christie Digital Systems



半導体関連製品（有望製品）への投資

IP

最先端ICパッケージ基板向け投影露光装置／ダイレクトイメージング露光装置

今後のICパッケージ基板市場の拡大を見据えた、各露光装置の競争力維持・強化のための生産能力拡大及び関連する設備更新などへの投資強化

EUVマスク検査用光源

EUVプロセスの増加を背景としたEUVマスク検査市場拡大に向け、保守メンテナンス体制の構築・強化に向けた投資拡大

御殿場事業所

アドテックエンジニアリング（長岡事業所）

今後の成長・拡大が見込まれる光源への投資

露光用ランプ

今後の成長が見込まれる半導体・FPD向け露光用ランプの競争力維持のための生産設備更新

IP

固体光源

製品ラインナップ強化、競争力強化のための生産体制確立への投資

PHS

播磨事業所

京都事業所

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

戦略投資(R&D）460億円の主な内訳

※成長戦略再点検により変更の場合あり

USHIO

映像事業の付加価値向上に向けた投資

VI

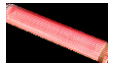
映像ビジネス付加価値向上

ラインナップ拡充、コスト競争力向上のための
開発投資

新規事業創出に向けた投資

社会課題解決に向けた新規事業創出

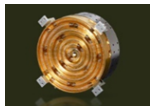
SDGsなどの社会課題に対する「光」ソリューション
提供による解決を目的とした新規事業創出への取り組み
（マーケティング、基礎研究、試作機開発など）



光源の新たな用途開拓への投資

ランプの新たな市場開拓

今後、市場拡大が見込まれる半導体サーマルプロセス（熱処理工程）
での採用拡大に向けた光源開発及び環境衛生向けで新たな顧客
（市場）開拓のための開発投資を拡大

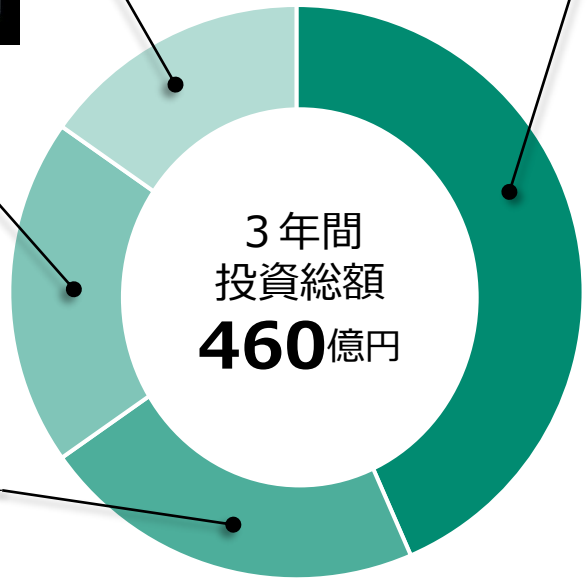


IP

固体光源の開発

新たな用途開拓*に向けた固体光源（LED/LD）の製品ラインナップ
（波長域の拡大、出力向上など）強化に向けた開発投資を拡大
*AR/VR向け、高度化する医療機器向け　など

PHS



半導体市場向け有望製品への投資

IP

最先端ICパッケージ基板向け投影露光装置／ダイレクトイメージング露光装置

AIや5G、IoTなどの進展に伴う半導体需要の増加及び省電力化や高機能化
に向けた半導体パッケージ基板の進化（微細化やチップレット化など多彩な
形体）に対応し、高シェアを維持するための開発投資を拡大

EUVマスク検査用光源

今後のEUVリソグラフィプロセスの増加やHi-NA化を見据えた高度な
マスク検査用途での採用に向けた課題克服及び性能向上へ開発投資を拡大

（提供：TNO）

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

資産売却の内容とスケジュール

USHIO

資産売却に含まれる主な対象資産

有価証券（投資有価証券含む）：　政策保有株式、長期債券及び純投資株式

売却スケジュール（予定含む）

2023年度（１年目）

▲50億円以上

（２Q累計実績　▲12億円）

2024～2025年度（２～３年目）

▲約100～150億円

３年間総額
150～200億円

売却によるキャッシュの使途

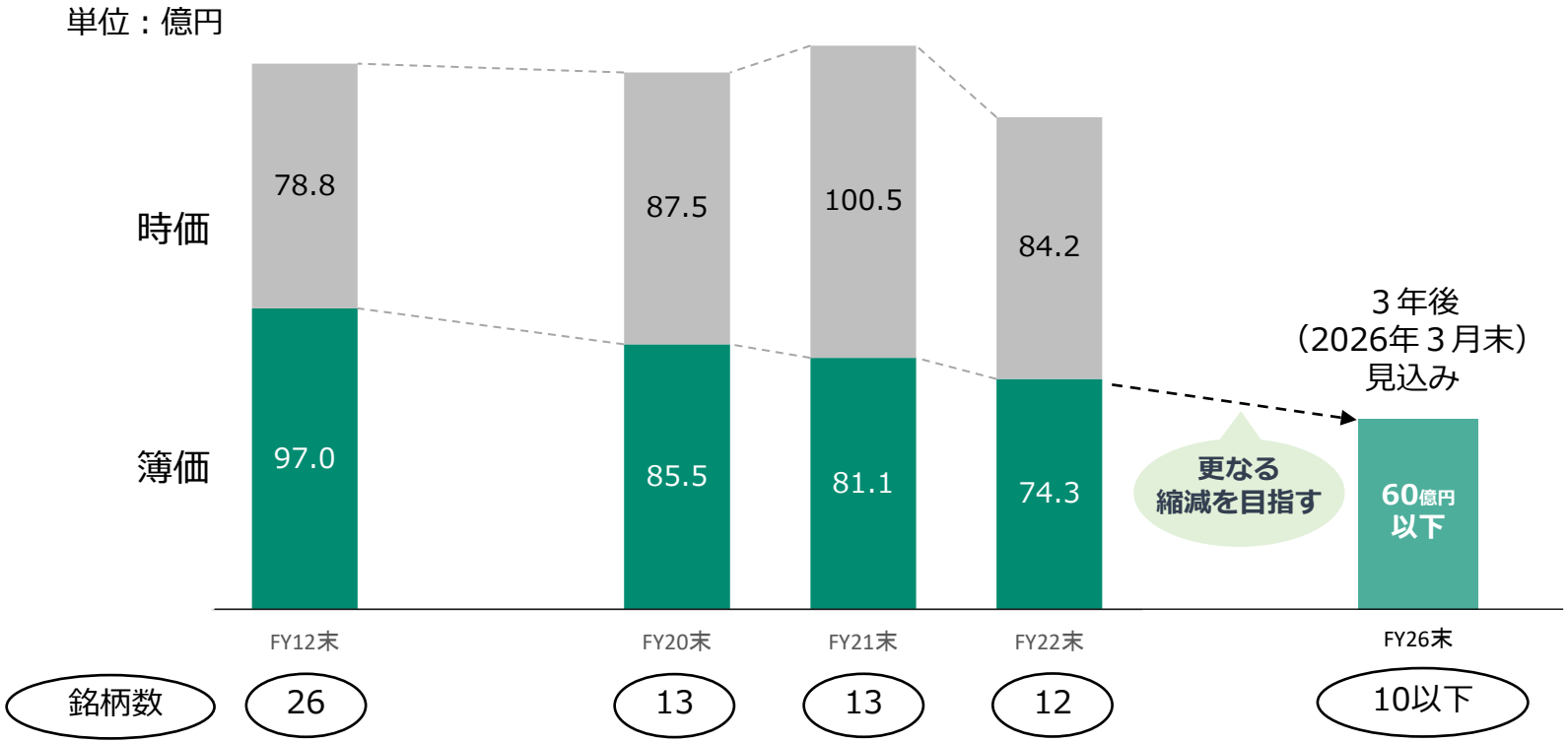
将来に向けた成長投資・戦略投資及び資本効率改善に向けた自社株投資等の株主還元

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

政策保有株式の縮減の状況

USHIO

政策保有株式の保有推移



政策保有株式の縮減によるキャッシュの使途

将来に向けた成長投資・戦略投資及び資本効率改善に向けた自社株投資等の株主還元

政策保有株式の方針

当社は、事業上重要な取引先との関係維持・強化により、当社グループの中長期的な企業価値の向上を目的として、かかる取引先の株式を政策的に保有しております。
政策保有株式については、取締役会で定期的に検証しており、政策保有先ごとに、配当金や取引額からなる中長期的な経済合理性や当社グループの事業戦略等の観点から中長期的な企業価値の向上という目的に資するかどうかを総合的に判断し、保有意義の薄れた株式については政策保有先の状況等を勘案したうえで売却を進めるものといたします。
政策保有株式に関する議決権の行使については、当社グループ及び政策保有先の中長期的な企業価値の向上という観点に立ち、すべての議案内容を精査したうえで、議案ごとの賛否を適正に判断しております。組織再編などにより、株主価値が大きく毀損される事態や社会的不祥事等コーポレートガバナンス上の重大な懸念事項が生じている場合には反対いたします。当社の株式を保有する政策保有株主から売却の意向が示された場合、取引の縮減を示唆する等の売却を妨げることは一切行っておらず、適切に売却等に対応しております。

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

中期経営計画における自社株投資及び配当700～900億円のスケジュール及び進捗

USHIO

配当＋自社株投資の状況

2023年度の決定事項
総還元額：**360億円**

10月31日現在の進捗状況
買付金額：161.7億円、進捗率 約54%

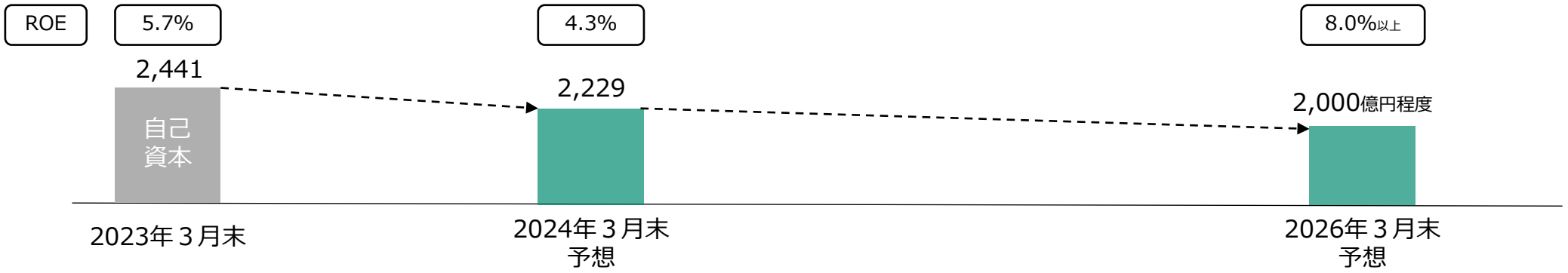
配当額
60億円

自社株投資
2023年５月29日～2024年5月10日
総額**300億円**

2024～2025年度

３年間総額
700～900億円

自己資本適正化に向けたスケジュール



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

I.　2023年度 １H業績概要

II.　2023年度 通期業績予想

III. 中期経営計画のフォローアップ

IV. 参考資料

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

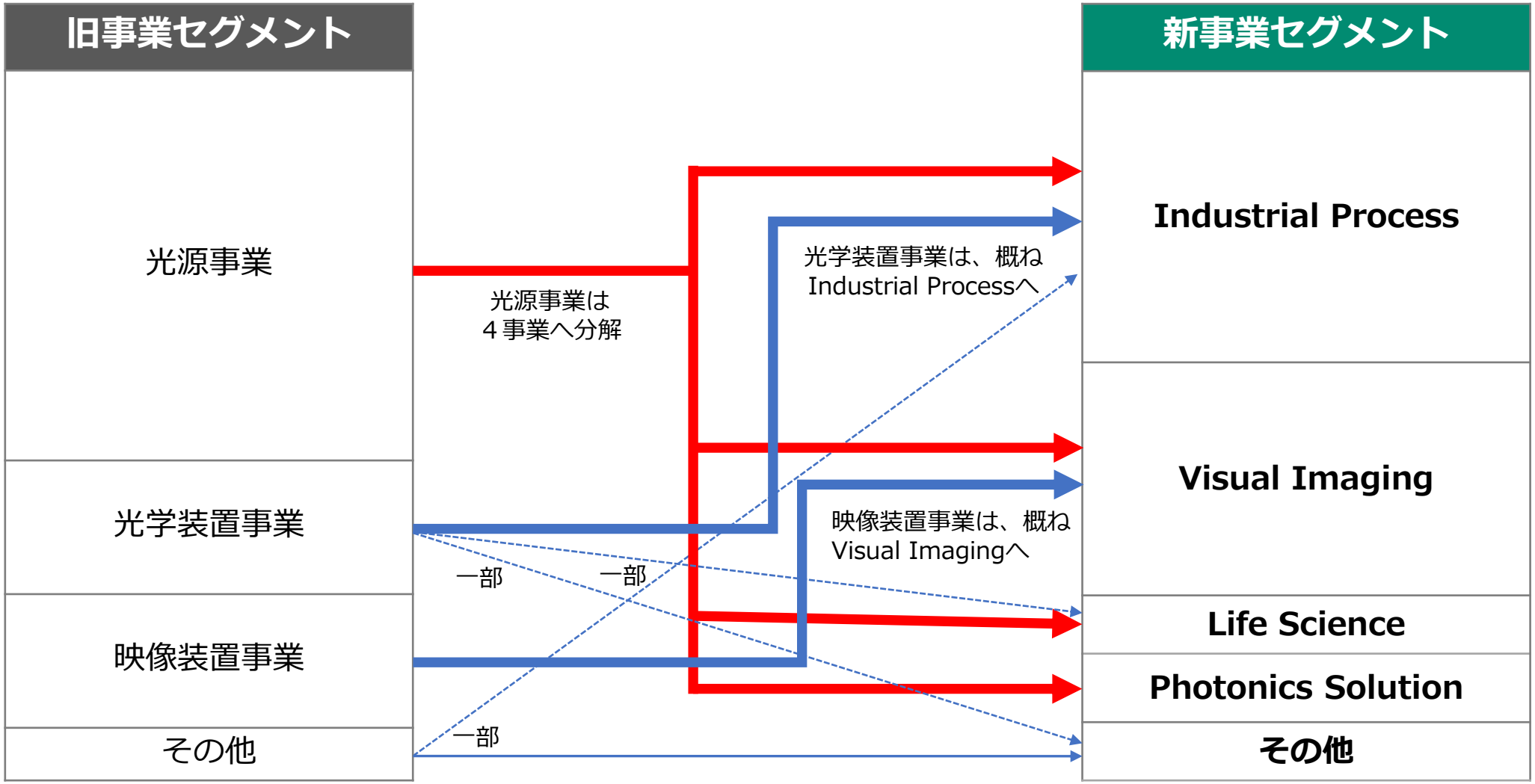
（新）事業セグメントと主な製品

USHIO

事業セグメント	主要事業・製品	製品例
Industrial Process	光源： 露光用ランプ、OA用ランプ、光学機器用ランプ他 装置： 露光装置、キュア装置、EUVマスク検査用光源、保守メンテナンスサービス他	露光用ランプ OA用ランプ 投影露光装置 ダイレクト イメージング露光装置 （提供：TNO） EUVマスク検査用 EUV光源
Visual Imaging	光源： シネマ用ランプ、データプロジェクター用ランプ他 装置： デジタルシネマプロジェクター、一般映像向けプロジェクター、映像関連機器、保守メンテナンスサービス他	シネマ用 ランプ データ プロジェクター用 ランプ デジタルシネマ プロジェクター 一般映像用 プロジェクター ディスプレイ LEDウォール 映像周辺機器
Life Science	光源：「Care222®」搭載製品他 装置：紫外線治療機器他	抗ウイルス・除菌技術 「Care222®」搭載製品 紫外線治療機器 「セラビームシリーズ」
Photonics Solution	光源：固体光源	固体光源（LD/LED） レーザーモジュール

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

参考：報告セグメント区分変更



サブセグメント別の新旧関連図はスライド33～34を参照ください

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

参考：セグメント区分変更（旧光源事業　→　新事業セグメント）

USHIO

旧事業セグメント		
報告セグメント	サブセグメント	
光源事業	ハロゲンランプ	●OA
		●照明
		●その他
	放電ランプ	●UVランプ
		●映画館
		●データプロジェクター
		●光学機器
		●その他
	●固体光源	
光学装置事業	●UV装置	
	●キュア装置	
	●その他	
映像装置事業	●シネマ	
	●一般映像	
	●照明装置他	
その他	●産業機械その他	

新事業セグメント		
サブセグメント		報告セグメント
●露光用ランプ	光源事業	Industrial Process
●OA用ランプ		
●光学機器用ランプ		
●露光装置	光学装置事業	
●光学装置その他		
●プロジェクター用ランプ	光源事業	Visual Imaging
●照明用ランプ		
●シネマ	映像装置事業	
●一般映像		
●ライフサイエンス用製品	光源事業 光学装置事業	Life Science
●固体光源	光源事業	Photonics Solution
●その他	光学装置事業	その他

→ 1対1で紐づけできるもの　→ 分解又は集約が必要なもの

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

参考：セグメント区分変更（旧光学装置・映像装置・その他事業　→　新事業セグメント）

USHIO

旧事業セグメント		
報告セグメント	サブセグメント	
光源事業	ハロゲンランプ	●OA
		●照明
		●その他
	放電ランプ	●UVランプ
		●映画館
		●データプロジェクター
		●光学機器
		●その他
	●固体光源	
光学装置事業	●UV装置	
	●キュア装置	
	●その他	
映像装置事業	●シネマ	
	●一般映像	
	●照明装置他	
その他	●産業機械その他	

新事業セグメント		
サブセグメント		報告セグメント
●露光用ランプ	光源事業	Industrial Process
●OA用ランプ		
●光学機器用ランプ		
●露光装置	光学装置事業	
●光学装置その他		
●プロジェクター用ランプ	光源事業	Visual Imaging
●照明用ランプ		
●シネマ	映像装置事業	
●一般映像		
●ライフサイエンス用製品	光源事業 光学装置事業	Life Science
●固体光源	光源事業	Photonics Solution
●その他	光学装置事業	その他

→ 1対1で紐づけできるもの　→ 分解又は集約が必要なもの

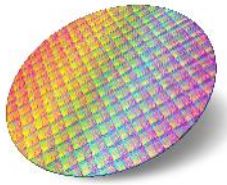
Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

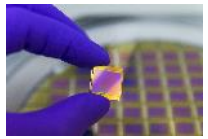
Industrial Process　半導体プロセスとウシオのかかわり

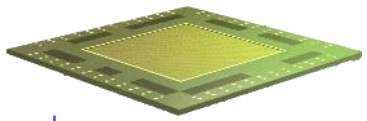
USHIO

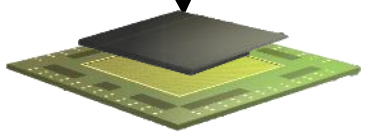
前工程 → 後工程 → 実装工程

Highエンド









マスク検査用EUV光源

中期的に保守メンテナンス拡大による
高収益モデル

ウエハ用露光装置

MEMS, Power半導体, RF device
向けシェア50%

顧客生産性で競合優位性をもつ

半導体リソグラフィ用UVランプ

半導体ｉ線・g線領域のリソグラフィで使用

安定したリプレースメント需要

世界シェア
75%

ステッパ（投影露光装置）

微細パッケージ基板向け露光機

FC-BGA向け量産露光機パイオニア

世界シェア
90%*

＊ 最先端ICパッケージ基板市場
（ステッパ露光機市場）

ダイレクトイメージング露光装置

グループ会社アドテックエンジニアリングにて

Mid-Highエンド基板向け高生産性露光機量産中

世界シェア
50%*

＊ ICパッケージ基板市場
（DI露光機市場）

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

Industrial Process　EUVリソグラフィマスク検査用EUV光源

USHIO

USHIO

次世代半導体量産用EUV光源
開発/生産/販売

（提供：TNO）

TinPhoenix
Produced by USHIO

光源販売
メンテナンス

マスク検査装置メーカー
研究開発機関

半導体デバイスメーカー等

EUVリソグラフィの技術開発進展による次世代半導体の量産化ニーズ

検査、開発用光源のニーズ増大

ウシオのEUV光源が貢献

マスク検査用EUV光源需要増加
メンテナンス機会の増加

ウシオのEUV光源開発の歴史

2000年 EUV光源開発開始
2001年 EUVA*設立、参画
2013年 リソグラフィ用途から撤退
2016年 オランダ研究機関TNOへ
　　EUV光源納入
2018年 検査用（評価用）初号機納入
2019年 量産ライン用初号機納入、検収

*極端紫外線露光システム開発機構

■ウシオの強み

半導体業界での長いビジネス経験

＋

長年積み重ねたEUV技術
（コンパクト／高輝度／高出力）

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

Industrial Process　最先端ICパッケージ基板向け露光装置

USHIO

USHIO

最先端ICパッケージ基板向け
分割投影露光装置（UX-5）
製造、販売

最先端・次世代パッケージ
需要拡大

装置
販売

パッケージ基板
メーカー

チップ実装
サーバー搭載

IoT進展に伴う大容量かつ高速データ処理用
データセンター向けサーバーの需要増加

データセンター市場：**年率20%以上成長**（自社調べ）

⇒ 次世代パッケージ基板の採用拡大

■世界シェア：90%*

＊ 最先端ICパッケージ基板市場
（ステッパ露光機市場）

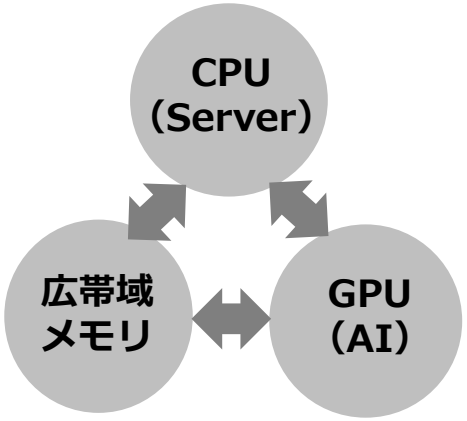
■ウシオの強み

1．大面積一括投影露光
→ **高生産性、低CoO**

2．マスクワーク非接触
→ **歩留まり向上**

3．広い焦点深度
→ **プロセスマージン・基板反り対応**

4．高い解像力・重ね合わせ精度
→ **配線ピッチ微細化、プロセスマージン**



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

Industrial Process　ダイレクトイメージング露光装置

USHIO

ADTEC ENGINEERING

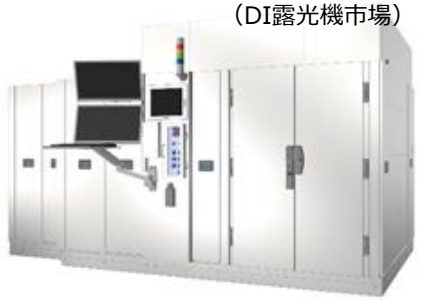
ダイレクトイメージング露光装置
開発・製造・販売

微細化対応

高生産性

■世界シェア：50%*

*ICパッケージ基板市場
（DI露光機市場）



装置販売

アプリケーションの革新に対応した
プリント配線板需要の増加

プリント配線板パッケージ基板メーカー

高密度化

多層化

■ウシオの強み

高解像力(ハイエンド)
世界最速の高生産性(ミドルエンド)
＋
顧客本位の保守サポート能力

基板搭載

5G導入による
各種アプリケーションの**革新**と**需要**の増加

消費電力対応

小型化対応

データセンター基地局
需要増

スマートフォン通信機器
需要増

車載
需要増

5Gサービス
世界各国で
開始・拡大

■ 最先端半導体のFOパッケージ、有機パッケージ基板（先端BGA）などに向けた直描式露光装置を開発

リリース全文（2021年7月12日発表）：
https://www.ushio.co.jp/jp/news/1002/2021-2021/500818.html

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

四半期推移《損益》

USHIO

単位：億円		2022年度 1Q	2022年度 2Q	2022年度 3Q	2022年度 4Q	2023年度 1Q	2023年度 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高		397	482	404	466	392	457	▲25	▲5.2%
営業利益		44	56	34	23	20	29	▲27	▲48.3%
営業利益率		11.3%	11.7%	8.5%	5.0%	5.2%	6.4%	▲5.3P	-
EBITDA*		63	76	53	43	39	50	▲25	▲34.2%
EBITDAマージン		15.9%	15.8%	13.2%	9.4%	10.1%	11.0%	▲4.8P	-
経常利益		62	73	43	21	28	34	▲38	▲52.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益		38	56	25	16	17	24	▲31	▲56.4%
EPS（円）		32.18	47.87	21.80	13.78	15.36	21.65	▲26.22	▲54.8%
為替レート（円）	USD	127	137	144	133	136	144	+7	-
	EUR	137	140	144	143	148	158	+18	-

* EBITDA=営業利益+減価償却費及びのれん償却費

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

四半期推移《セグメント別損益》

USHIO

	単位：億円	2022年度 1Q	2022年度 2Q	2022年度 3Q 参考値*	2022年度 4Q 参考値*	2023年度 1Q	2023年度 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
Industrial Process	売上高	198	275	193	233	174	203	▲72	▲26.2%
	営業利益	39	69	41	33	22	17	▲52	▲75.6%
	営業利益率	19.8%	25.4%	21.4%	14.5%	12.9%	8.4%	▲17.0P	-
Visual Imaging	売上高	155	166	174	187	176	212	+45	+27.6%
	営業利益	12	8	6	5	6	23	+15	+177.8%
	営業利益率	7.8%	5.2%	3.6%	3.1%	3.5%	11.2%	+6.1P	-
Life Science	売上高	14	13	12	15	13	13	▲0	▲3.8%
	営業利益	▲6	▲21	▲11	▲11	▲4	▲7	+13	-
	営業利益率	▲47.5%	▲158.3%	▲93.3%	▲73.0%	▲32.7%	▲57.1%	+101.2P	-
Photonics Solution	売上高	23	23	20	25	25	25	+2	+10.5%
	営業利益	1	▲0	▲1	▲1	▲3	▲3	▲3	-
	営業利益率	6.1%	▲3.0%	▲9.1%	▲7.1%	▲12.9%	▲14.9%	▲11.9P	-
その他	売上高	4	4	3	4	2	3	▲0	▲19.2%
	営業利益	▲1	▲0	▲0	▲3	▲0	▲0	▲0	-
	営業利益率	▲26.5%	▲3.5%	▲6.1%	▲63.5%	▲22.9%	▲16.7%	▲13.2P	-
連結合計	売上高	397	482	404	466	392	457	▲25	▲5.2%
	営業利益	44	56	34	23	20	29	▲27	▲48.3%
	営業利益率	11.3%	11.7%	8.5%	5.0%	5.2%	6.4%	▲5.3P	-

* 各セグメントの2022年度の値は比較を目的に当社が作成した参考値

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

キャッシュアロケーション戦略

2023年５月公表の
中期経営計画より再掲

USHIO

2023～25年度の３年間　：　自社株投資と成長投資への大規模な配分により資本効率の改善を目指す

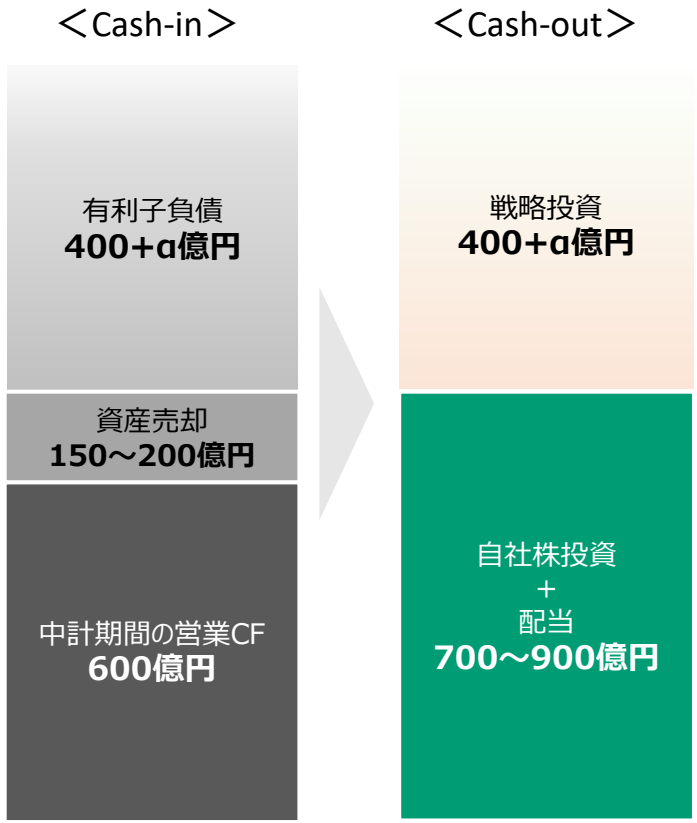
キャッシュ創出

- **中計期間の営業CF：3ヵ年累計で600億円**
- **資産売却：150～200億円**
- **有利子負債活用：400+α億円**　資本コストの引き下げ

キャピタル・アロケーション

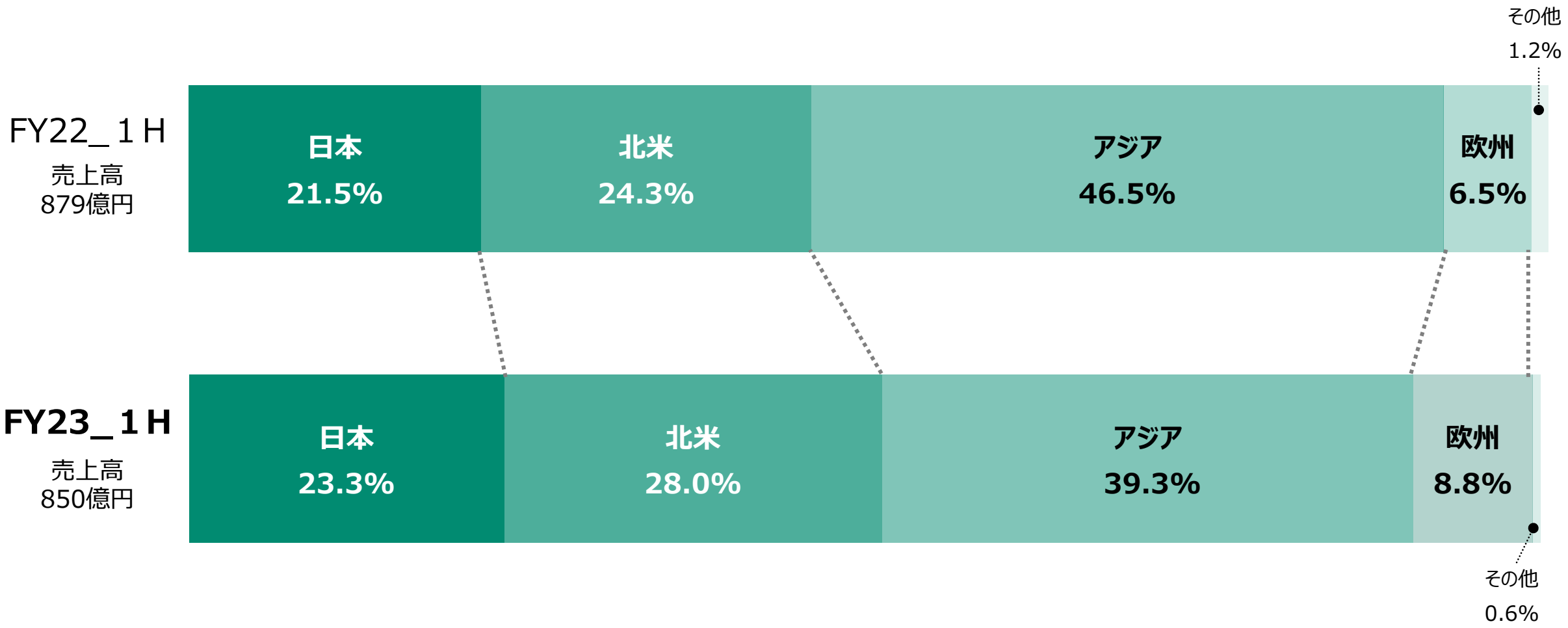
戦略投資：400+α億円	M&A含む成長投資：400+α億円
財務基盤	自己資本比率：60%以上を維持
自社株投資＋配当：3ヵ年累計で700～900億円程度	・安定的な配当 ・自社株投資は、資本効率や業績、資金状況を勘案し、積極的に実施（初年度300億円の自己株取得枠を決議）

ROE 8%以上（FY2025目標）を目指す



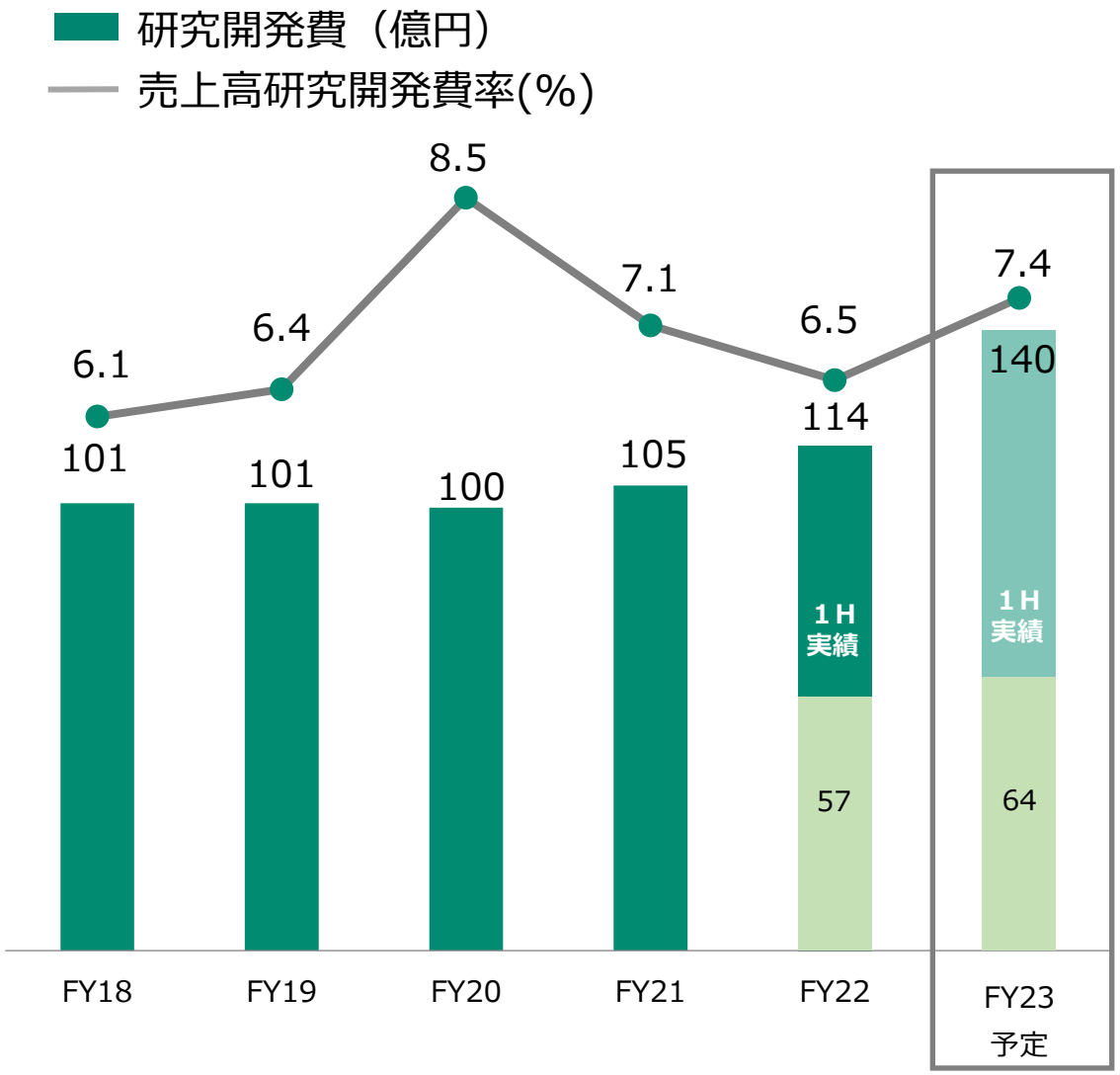
Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

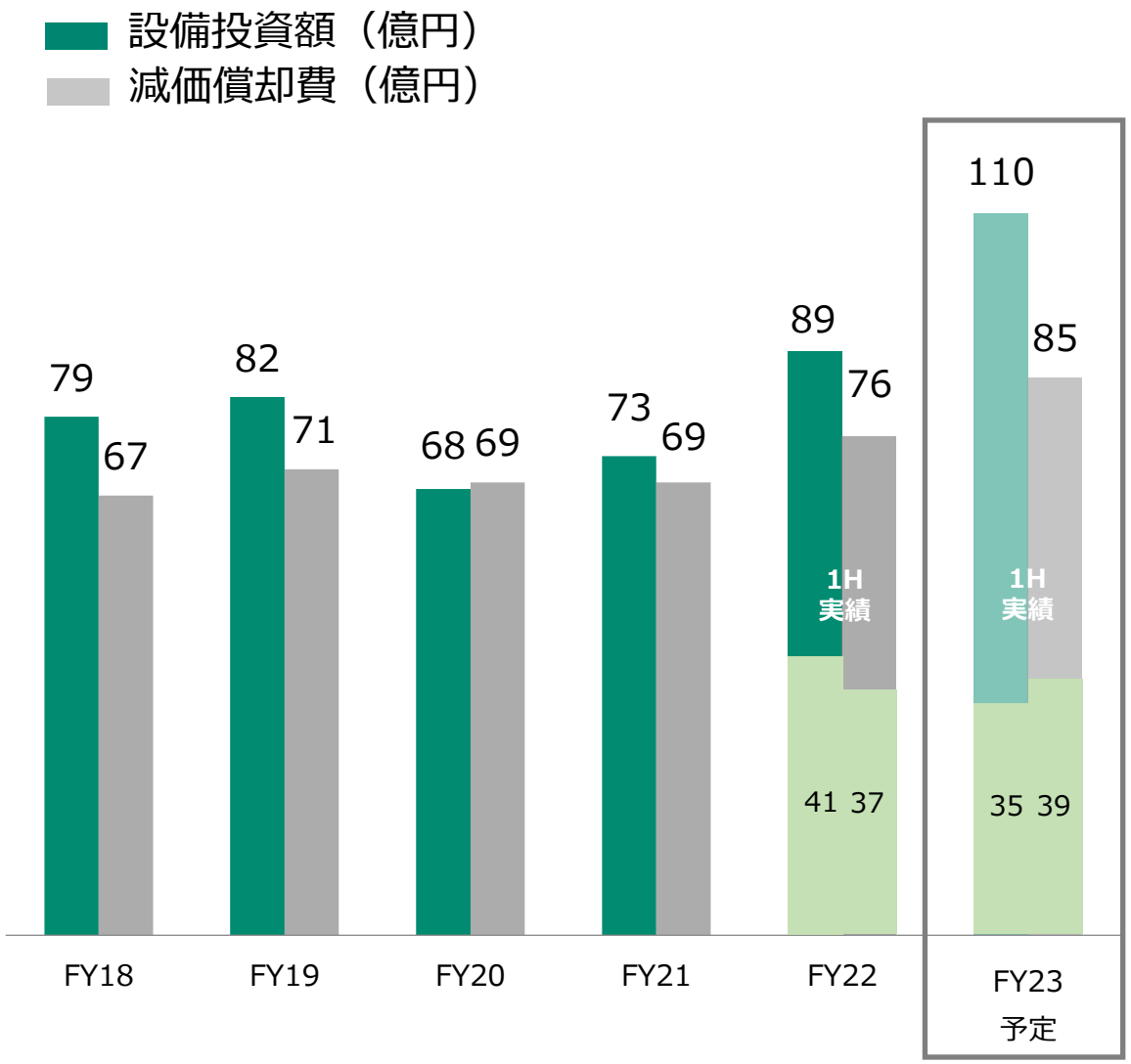
地域別売上高比率



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

研究開発費／設備投資額・減価償却費

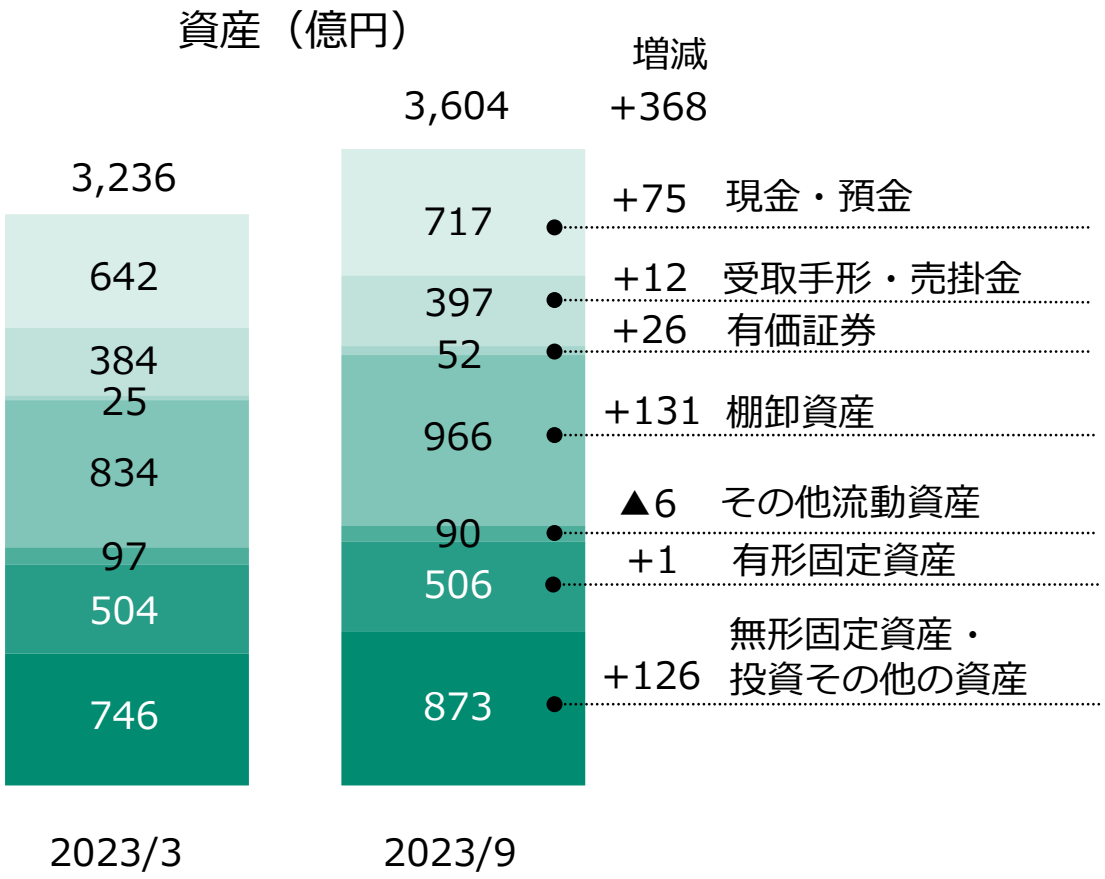


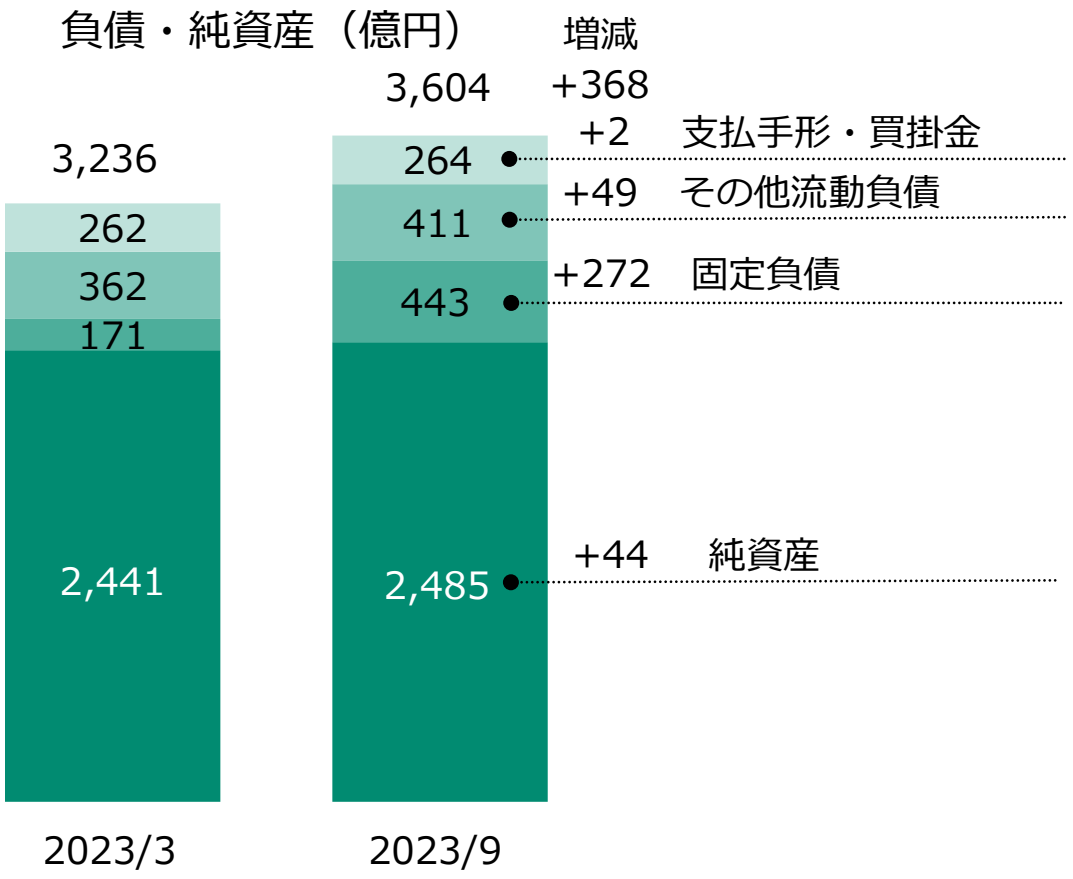


Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

貸借対照表

USHIO





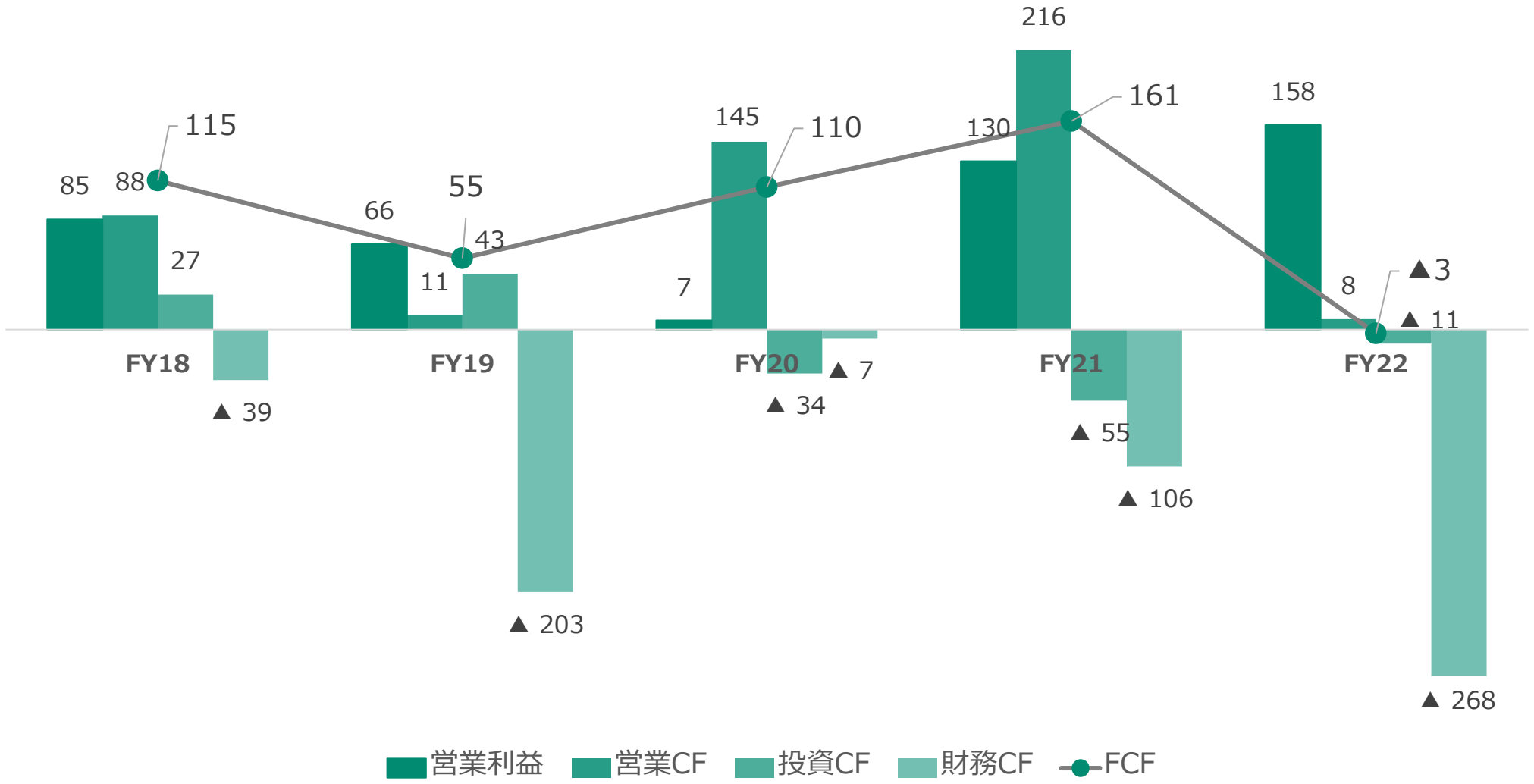
回転月数（ヶ月）	2023/3	2023/9
売上債権	2.5	2.8
棚卸資産	5.1	6.4
CCC	6.0	7.3

自己資本比率（%）	2023/3	2023/9
	75.4	69.0

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

キャッシュフロー推移

単位：億円



Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

用語集

USHIO

AI	Artificial Intelligence	人工知能
APMI	Actinic Patterned Mask Defect Inspection	EUV光を使ったマスク欠陥検査装置
BGA	Ball Grid Array	半田ボールを格子状に並べた電極形状をもったパッケージ基板
CoO	Cost of Ownership	導入コストやメンテナンスコストなどを含めた、使用者（オーナー）が負担するコスト
CPU	Central Processing Unite	中央演算処理装置
DCP	Digital Cinema Projector	デジタル・シネマ・プロジェクター
DI	Direct Imaging	マスクを使わず、直接描画する露光方式
EUV	Extreme Ultraviolet Radiation	極端紫外放射（極紫外放射）
FPD	Flat Panel Display	フラット・パネル・ディスプレイ
GPU	Graphic Processing Unit	画像を表示するために必要な計算を行う半導体装置
IoT	Internet of Things	モノがインターネット経由で通信すること
OA	Office Automation	オフィス内の事務作業の自動化や効率化を図ること
TNO	The Netherlands Organization of Applied Scientific Research	オランダ応用科学研究機構
UV	Ultraviolet	紫外線
5G	5th Generation	第５世代移動通信システム

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

IRサイトリニューアル及びIRメール配信サービス開始のお知らせ

USHIO

- 当社オフィシャルWebサイト「投資家情報」をリニューアルしました。
  よりアクセスしやすく、ウシオの現在～未来を知っていただけるような構成に整理しました。
- 法定開示や適時開示、その他IR情報等、ウシオのIRニュースを開示後適時にメールでお届けできるように**IRメール配信サービス**を導入しました。IRサイトからご登録いただきますようお願いいたします。

Renewal Point
01

個人投資家の皆さま向けコーナーを新設

シンプルでわかりやすさを意識した構成にすることで、利便性の向上を図りました。

Renewal Point
02

コンテンツの新設

当社のビジネスをより身近に感じていただけるコンテンツを拡充しました。

Renewal Point
03

IRメール配信登録機能を追加

個人投資家の皆さまにもIRニュースをいち早くお知らせできるよう機能を追加しました。

IRメール配信登録は
こちらから

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

<免責事項>

本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

ウシオ電機(株)
コーポレートコミュニケーション部　IR課
（03）5657-1007
ir@ushio.co.jp
http://www.ushio.co.jp/

Copyright © 2023 Ushio Inc., All Rights Reserved